

# 建設の施工企画

2004年11月号 No.657

## 目次

### 除雪技術特集

1	グラビヤ 除雪技術	
3	巻頭言 雪国の地域づくり	清水浩志郎
4	利雪の現状と展望	媚山 政良
10	横断歩道部の間口処理除雪機械の開発	中島 淳一・小野寺敬太
14	新技術を活用した消融雪システムの導入と効果	安田 英明
22	除雪作業の効率化を目的とした凍結抑制舗装の効果検証	新堀 朋広・西谷 直人・大脇 真也
25	札幌市の雪対策—ゆたかな冬の暮らしをめざして—	与那覇政史
29	多機能型除雪機械の開発	佐直 康二・高嶋 道夫
35	最近の除雪車	鈴木 隆好
41	ずいそう Enjoy my job!	杉村 陽子
42	ずいそう 3.5% アップの元凶を見た	作道 忠明
43	交流のひろば ロボカップ 2004 世界大会・ヒューマノイドリーグ優勝	
	—VisiON—	早石 直広
47	JCMA 報告 除雪機械技術委員会の活動報告	
	—除雪機械実態調査平成 13~15 年度報告書—	除雪機械技術委員会
50	CMI 報告 除雪機械の性能試験方法	西ヶ谷忠明・佐々木隆男
52	新工法紹介	広報部会
54	新機種紹介	広報部会
56	統計 建設業の現況/(2004年8月)	広報部会
60	お知らせ	
65	行事一覧(2004年9月)	
68	編集後記	(宮木・新野)

#### ◇表紙写真説明◇

#### 多機能型除雪機械

札幌市からの提案を受け開発した、ホイールローダベースで、複数アタッチメントが装着可能な小型多機能型除雪機械である。

除雪が必要な冬場には、作業現場の状況、具体的には、新雪や凍結といった路面状況、あるいは歩道や車道等、その状況に応じて、凍結路面切削装置(ラットシェーバ)、油圧駆動式ロータリ除雪装置、あ

るいは可変ブラウの各種アタッチメントを使い分けでき、より最適なアタッチメントで除雪作業を効率的にこなすことができる。このことから、生活道路の除雪サービスの向上と同時に、1台の除雪機械の稼働率アップで優れたコストパフォーマンスを実現した。もちろん、除雪が不要な夏場でも、通常のホイールローダとして、一般的な土木作業や産業廃棄物処理作業等にも利用でき、年間を通して稼働率の高い機械として活躍している。詳細は、本誌、31ページを参照。